**新型コロナウイルス感染症の世界的流行にもかかわらず、インドは最も好まれる投資先となっている**

**最近の投資案件 (2020年4月‐7月)**

1. **企業 –**Google

**投資額 –**100億ドル

1. **企業 –**Walmart

**投資額 –**12億ドル

1. **企業 –**Foxconn (Appleの部品供給企業)

**投資額 –**10億ドル

1. **企業 –**FacebookSe

**投資額 –**世界最大のSNS企業。インド、リライアンスグループのジオプラットフォーム社に57億ドルを投資。同社の対外事業者投資額としてはこれまでで最大額。

1. **企業 –**Qualcomm Ventures

**投資額 –**9700万ドル

1. **企業 –**Thomson

**投資額 –**1億4280万ドル

1. **企業 –**We Work Global

**投資額 –**1億ドル

1. **企業 –**日立

**投資額 –**1590万ドル

1. **企業 –**Kia Motors

**投資額 –**5400万ドル

1. **企業 –**サウジアラビアのパブリック・インベストメント・ファンド(PIF)

**投資額 –**16億ドル

1. **企業 –**現代モービス

**投資額 –**現代モービス社は、未来の自動車用ソフトウェア開発に向け、同社がインド国内に持つ技術センターを拡大する。技術センターの拡大を通じ、同社はインド国内における研究開発活動、特に自動運転車向けソフトウェア開発を強化する。

1. **企業** – SGS

**投資額** –SGS社はAmazon社が信頼を置くパートナー企業。高品質な梱包サービスを提供し、世界で最も優れた検査、検証、試験そして認証を行う企業の一つ。同社は、インドに初の認定試験所を開設したほか、フランス・ボルドー地方のセスタス、アメリカのアップルトン等、世界各地にも試験所を開設している。

1. **企業**–Axtria

**投資額** –Axtria社は生命科学ビジネス向けのクラウドソフトウェアやデータ解析分野で世界を牽引する企業。同社はインド国内事業の拡大を計画しており、南インドに初の配送センターを開設している。ビッグデータ分析やクラウドソフトウェア大手である同社は、同社サービスに対する国内需要の拡大を受け、新たな雇用を創出している。

1. **企業**–f5

**投資額 –** f5社は、アプリベースのプラットフォームに対するソリューションを提供している企業。同社初のセンターをインド国内に開設する。同社はシドニーやオーストラリア、香港等で事業を成功させており、今回、初めてインドに拠点を設ける。

1. **企業 –Tsuzuki**

**投資額 –**同社は日本を代表する電子機器企業の一つ。リライアンス社がインドのハリヤナ州ジャジジャールに新設したモデル・エコノミック・タウンシップに新工場を開設。

1. **企業 –** Samsung

**投資額–**韓国を代表する大企業である同社は、同社のスマートウォッチ製品、全18機種のインド国内生産を開始した。同社は最大スマートフォン製造拠点をノイダに持ち、4G接続が可能な新しいスマートウォッチ製品もインド国内で製造されることになる。